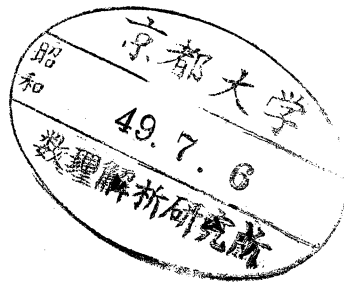


K-510

数理解析研究所講究録 211

実験配置の組合せ数学と群論



京都大学数理解析研究所

1974年6月

実験配置の組合せ数学と群論報告集

1974年 2月14日～2月16日

目 次

1. PBIBDのアソシエート・フラスの reduction (II) 1.
大阪大学 基工 景山 三平
2. Balanced design に関連して
balanced array について 13.
r
広島大学 理学部 白倉 暉弘
3. Goppaの符号に関する考察 25.
三菱電機通信機製作所 杉山 康夫
大阪大学 工学部 置原 正雄
三菱電機通信機製作所 平沢 茂一
大阪大学 工学部 滑川 敏彦
4. 巡回符号の分解 40.
大阪大学 基礎工 嵩 忠雄
5. 情報検索に関連して組合せ論の話題 47.
広島大学 理学部 山本 純恭
新居浜工専 潮 和彦
広島大学 理学部 重枝 新成

広島大学 計算センター 池田 秀人

広島大学 理学部 玉利 文和

広島大学 教育学部 浜田 昇

6. める種の対称デザインについて 60.

大阪大学 教養部 野田隆三郎

7. 2つの2重可移 suborbits を持つ

rank 5 の原始置換群 67.

東京大学 大学院 伊藤 達郎

8. W.A.Manning の定理について 75.

北海道大学 理学部 岩崎 史郎